



石川県の高松北部海水浴場では、漂着ごみを丁寧に拾い集めた



天理市内の公共施設で、清掃ひのきしんに励む学生や子供たち



コンゴ民主共和国の首都・キンシャサでは、一般の地域住民も一緒に道路を清掃した



笑顔で除草にいそしむ（天理市で）



新元号「令和」の由来となった「梅花の宴」が開かれたとされる、太宰府政庁の跡地周辺も、10年以上前から会場の一つに



世界各地で「報恩感謝」を胸に

4月29日「全教一斉ひのきしんデー」

毎年恒例の「全教一斉ひのきしんデー」が4月29日(祝)、国内各地はもとより、世界5大陸31カ国・地域で実施された。ひのきしんとは、親神様のご守護によって生かされていることに感謝し、そのご恩に報いようとする信仰実践のこと。昭和7年から年に一度、地域の名所旧跡や公共施設などを会場に、清掃や除草を中心とするひのきしん活動が一斉に実施されている。今年も全国津々浦々で、年代や国籍を問わず、大勢の人々が「報恩感謝の汗」を流した。